

◆ 今週のコメント

- 腸チフスの報告が1例(男性, 20歳代)あり, 本年度初めての報告です。症状は高熱・比較的徐脈・下痢です。推定感染地域は国外(インド)で, 推定感染経路は不明です。海外旅行などの際には, 十分に加熱された飲食物を摂取するなど, 食べ物・水に注意し, 食事の前には十分に手を洗うようにしましょう。予防や症状などの詳しい情報は下記のホームページを御覧ください。
 - 厚生労働省検疫所「感染症についての情報:腸チフス・パラチフス」
<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name11.html>
 - 国立感染症研究所感染症情報センター「腸チフス・パラチフス」
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/440-typhi-intro.html>
- クロイツフェルト・ヤコブ病の報告が1例(女性,80歳代)あります。症状は進行性認知症・小脳症状・記憶障害・精神知能障害で, 推定感染地域は国内, 推定感染経路は不明です。本疾患の届出基準や届出に必要な要件等については, 下記のホームページを御覧ください。
 - 厚生労働省「クロイツフェルト・ヤコブ病 感染症法に基づく医師及び獣医師の届出について」
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-05.html>
- 手足口病が増加しています。例年6月頃から報告数が増加し始めますが, 本年は例年より早い第13週(おおむね3月下旬)以降, 6週続けて過去5年平均より高く推移しており, 注意が必要です。流行時期を前に手洗いなどで予防してください。今週のトピックスでも取り上げています。京都市では, 手足口病のリーフレットを発行しています。手洗い方法, リーフレットについては下記URLを御参照ください。
 - 京都市衛生環境研究所ホームページ「手洗いの方法」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000197/197526/tearai.pdf>
 - こどもの感染症リーフレット「手足口病」(衛生環境研究所)
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000197/197526/teashikutibyouty.pdf>

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

- 京都市における手足口病の定点当たり報告数は2.12(89例)で, 先週の1.67(70例)から増加しました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類: 結核 5例(第17週5例)(肺結核 2例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 2例)うち喀痰塗抹陽性 1例【1月以降の累積報告数 118例(肺結核 58例, その他結核 13例, 潜在性結核感染者 47例)うち喀痰塗抹陽性 28例】
- 三類: 腸チフス 1例(第17週)【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類: クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(第17週)【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 2例(第17週1例, 第18週1例)【1月以降の累積報告数 28例】
- 五類: 梅毒(早期頭症) 2例(第16週追加分2例)【1月以降の累積報告数 16例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	平成29年 第17週			平成29年 第18週		
	感染症名	定点当たり報告数	報告数	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	2.57	177	インフルエンザ	1.03	71
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	6.83	287	① 感染性胃腸炎	5.40	227
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	84	② 手足口病	2.12	89
	③ 手足口病	1.67	70	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.67	70
	④ 突発性発しん	0.52	22	④ 咽頭結膜熱	0.36	15
	⑤ RSウイルス感染症	0.40	17	⑤ ヘルパンギーナ	0.24	10
眼科	流行性角結膜炎	0.30	3	流行性角結膜炎	0.20	2

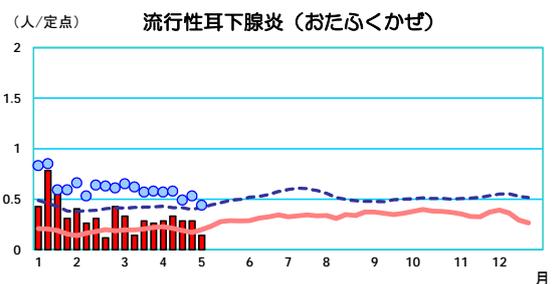
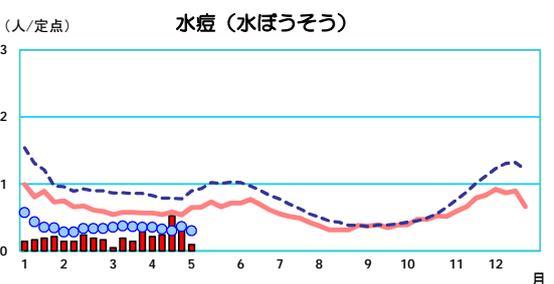
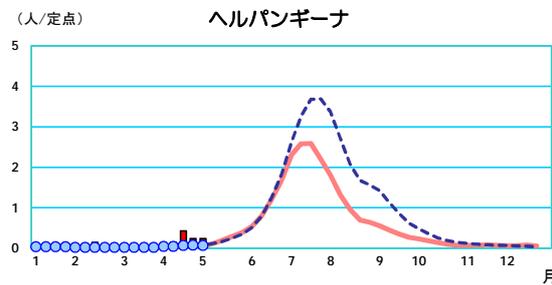
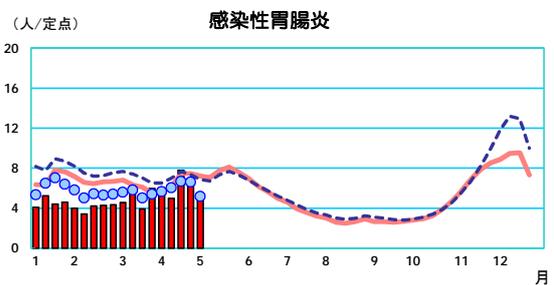
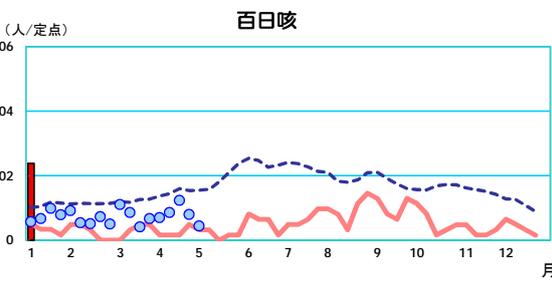
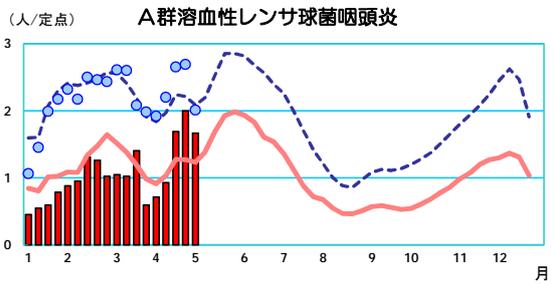
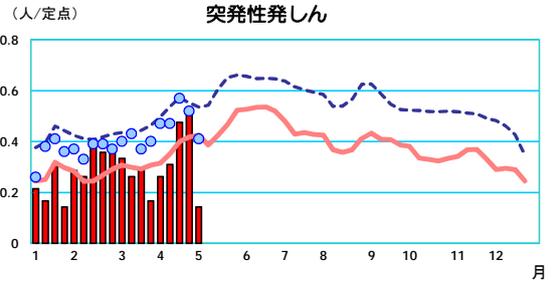
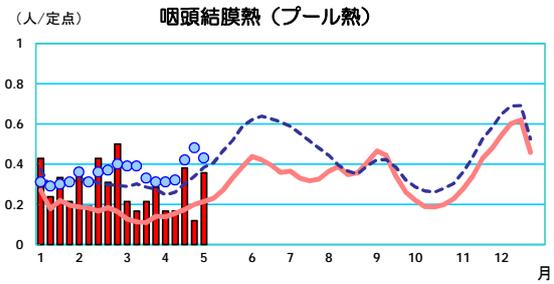
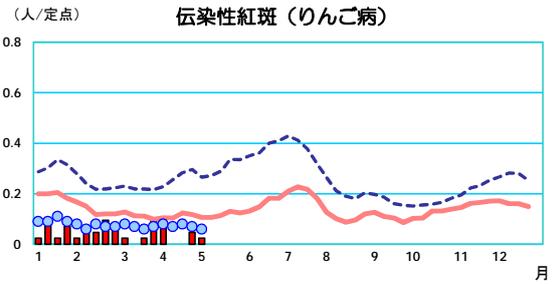
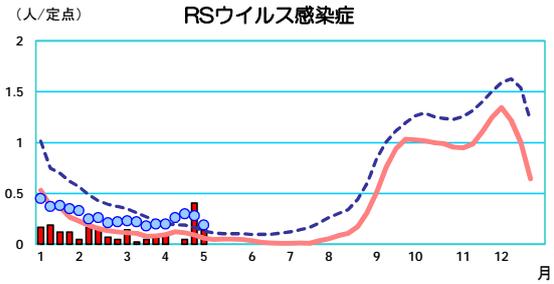
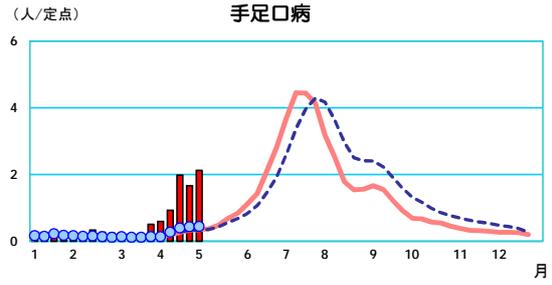
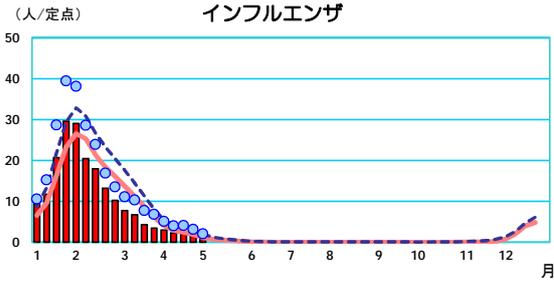
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成29年5月10日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成29年）



第18週(5月1日～5月7日)トピックス: <手足口病>

京都市及び全国の発生動向

京都市における手足口病の定点当たり報告数は2.12(89例)で、先週の1.67(70例)から増加しました。第13週から本市の過去5年平均値を上回る状況が続いており、特に第16週以降は大きく上回る状況が続いています(図1)。京都市の各行政区の定点あたり報告数を見ると右京区、南区で警報開始基準値である「5」を超えており、次いで伏見区の順に多くなっている報告数の多い行政区が偏っていることが判ります(図2)。例年6月頃から夏に流行期を迎えますが、本年は例年に比べて早い時期から報告数が増えています。警報レベルに達している地域もあることから今後の発生状況に大いに注意が必要です。

都道府県別の報告数を見ると、多い順に佐賀県、宮崎県となっていて、次いで京都市の報告数が多くなっています(図3)。

症状

手足口病は、ウイルス感染によって起こる感染症で、主症状として口の中や手足に水疱性の発疹が出ます。乳幼児を中心に主に夏に流行し、例年、報告数の90%前後を5歳以下が占めています。感染してから3～5日後に口の中、手のひら、足底や足背などに2～3mmの水疱性発疹が出ます。また、発熱は患者の約3分の1にみられます。

感染経路及び予防

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染で、特に乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園では注意が必要です。乳幼児は、原因ウイルスに感染した経験のない割合が高く、感染すると多くが発病します。

感染予防としては、手洗いをする事と排泄物を適切に処理することが大切です。保育施設等では感染を広げないために、職員と乳幼児がしっかりと手洗いをする事が重要です。

図1 京都市と全国の流行状況

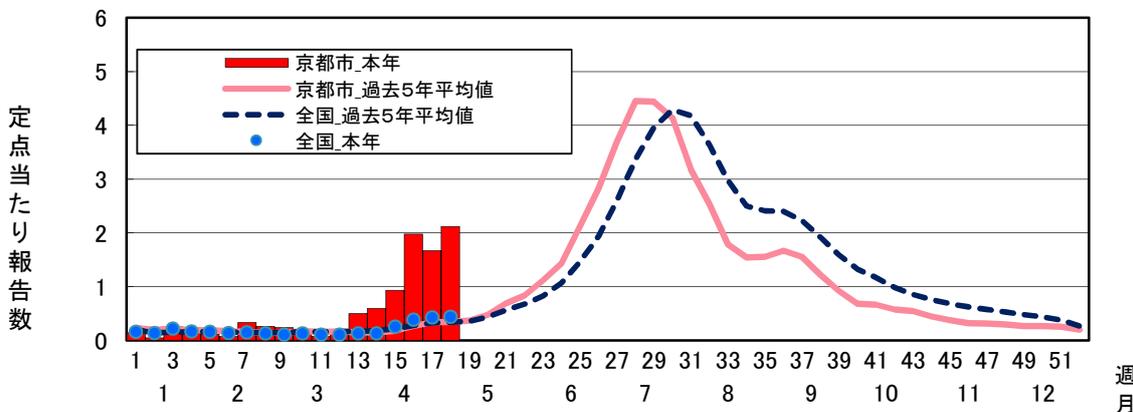


図2 京都市の行政区別定点あたり報告数の推移

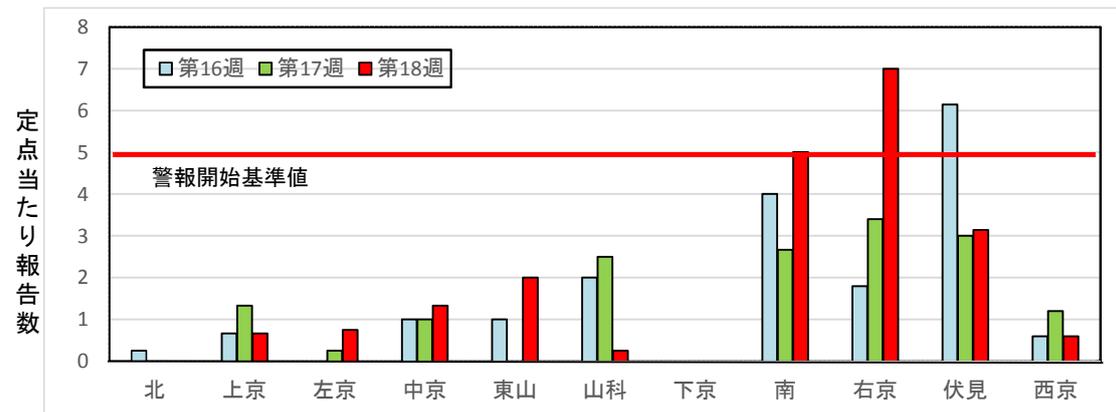
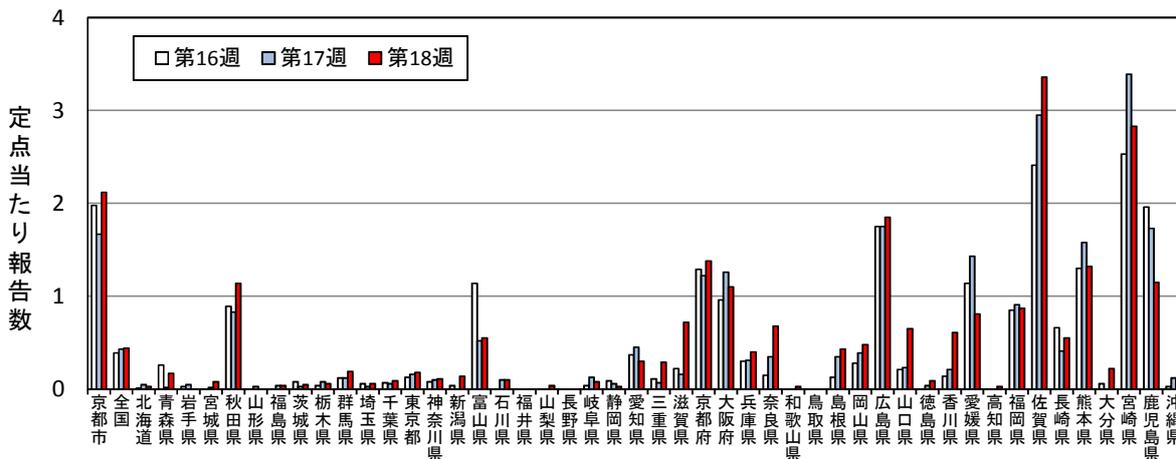


図3 都道府県別の定点あたり報告数の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

疾病,行政区別報告数

集計対象:平成29年17週

平成29年4月24日～平成29年4月30日

データ入手日:平成29年5月10日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 (※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (※3)	感染性胃腸炎 (※4)	
男女合計																				
北	8	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	9	1	-	8	7	-	4	-	2	-	1	1	-	-						
左京	10	8	-	13	40	1	1	-	2	-	1	3	-	-						
中京	7	2	-	8	16	-	3	1	1	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	5	1	-	-	13	3	-	-	1	-	-	-								
山科	14	1	-	5	5	3	10	1	3	-	1	-	-	-						
下京	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-								
南	26	-	1	5	22	2	8	-	2	-	4	1								
右京	24	3	1	20	40	-	17	-	5	-	-	3	-	2						
伏見	22	-	1	8	78	4	21	-	5	-	2	-	-	1						
西京	51	-	2	14	57	-	6	-	1	-	-	1	-	-						
京都市計	177	17	5	84	287	13	70	2	22	-	10	12	-	3	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 (※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (※3)	感染性胃腸炎 (※4)	
男女合計																				
北	1.14	-	-	0.50	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	1.80	0.33	-	2.67	2.33	-	1.33	-	0.67	-	0.33	0.33	-	-						
左京	1.43	2.00	-	3.25	10.00	0.25	0.25	-	0.50	-	0.25	0.75	-	-						
中京	1.40	0.67	-	2.67	5.33	-	1.00	0.33	0.33	-	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1.67	0.50	-	-	6.50	1.50	-	-	0.50	-	-	-								
山科	2.00	0.25	-	1.25	1.25	0.75	2.50	0.25	0.75	-	0.25	-	-	-						
下京	0.33	0.50	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-								
南	5.20	-	0.33	1.67	7.33	0.67	2.67	-	0.67	-	1.33	0.33								
右京	3.00	0.60	0.20	4.00	8.00	-	3.40	-	1.00	-	-	0.60	-	2.00						
伏見	2.00	-	0.14	1.14	11.14	0.57	3.00	-	0.71	-	0.29	-	-	0.50						
西京	6.38	-	0.40	2.80	11.40	-	1.20	-	0.20	-	-	0.20	-	-						
京都市計	2.57	0.40	0.12	2.00	6.83	0.31	1.67	0.05	0.52	-	0.24	0.29	-	0.30	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第18週

疾病,行政区別報告数

平成29年5月1日～平成29年5月7日

データ入手日:平成29年5月10日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	2	-	-	3	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1						
上京	6	-	-	4	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-						
左京	4	3	1	6	41	-	3	-	1	-	-	-	-	-						
中京	4	-	-	7	20	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	4	-	-	1	24	-	4	-	1	-	-	-	-	-						
山科	4	-	2	1	-	-	1	-	3	-	-	1	-	-						
下京	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	10	-	-	5	16	1	15	-	1	-	6	-	-	-						
右京	17	3	8	15	44	1	35	1	-	-	1	3	-	1						
伏見	11	-	1	14	44	2	22	-	-	-	-	2	-	-						
西京	8	-	3	13	27	-	3	-	-	-	-	-	-	-						
京都市計	71	6	15	70	227	4	89	1	6	-	10	6	-	2	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別点当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	0.29	-	-	0.75	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00						
上京	1.20	-	-	1.33	1.00	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-						
左京	0.57	0.75	0.25	1.50	10.25	-	0.75	-	0.25	-	-	-	-	-						
中京	0.80	-	-	2.33	6.67	-	1.33	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1.33	-	-	0.50	12.00	-	2.00	-	0.50	-	-	-	-	-						
山科	0.57	-	0.50	0.25	-	-	0.25	-	0.75	-	-	0.25	-	-						
下京	0.33	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	2.00	-	-	1.67	5.33	0.33	5.00	-	0.33	-	2.00	-	-	-						
右京	2.13	0.60	1.60	3.00	8.80	0.20	7.00	0.20	-	-	0.20	0.60	-	1.00						
伏見	1.00	-	0.14	2.00	6.29	0.29	3.14	-	-	-	-	0.29	-	-						
西京	1.00	-	0.60	2.60	5.40	-	0.60	-	-	-	-	-	-	-						
京都市計	1.03	0.14	0.36	1.67	5.40	0.10	2.12	0.02	0.14	-	0.24	0.14	-	0.20	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

年齢階級, 疾病別報告数

集計対象: 平成29年17週

平成29年4月24日～平成29年4月30日

データ入手日: 平成29年5月10日

京都市	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月 0歳	～11ヶ月 ～11ヶ月 1歳-	1歳 1歳 1歳	2歳 2歳 2歳	3歳 3歳 3歳	4歳 4歳 4歳	5歳 5歳 5歳	6歳 6歳 6歳	7歳 7歳 7歳	8歳 8歳 8歳	9歳 9歳 9歳	10歳- 10歳- 10歳-	15歳- 15歳- 15歳-	20歳- 20歳- 20歳以上	30歳- 30歳- 30歳-	40歳- 40歳- 40歳-	50歳- 50歳- 50歳-	60歳- 60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ(※1)	年齢1	177	-	2	4	7	8	11	2	7	20	6	22	28	11	10	15	12	3	3	3	3
RSウイルス感染症	年齢3	17	5	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		5	-	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		84	-	-	3	7	7	8	9	7	19	4	3	9	2	6	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		287	2	29	44	25	30	25	20	14	12	11	11	32	6	26	-	-	-	-	-	-
水痘		13	-	-	2	2	5	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		70	1	12	30	17	6	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		22	1	10	10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		10	-	3	4	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	12	-	-	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月 0歳	～11ヶ月 ～11ヶ月 1歳-	1歳 1歳 1歳	2歳 2歳 2歳	3歳 3歳 3歳	4歳 4歳 4歳	5歳 5歳 5歳	6歳 6歳 6歳	7歳 7歳 7歳	8歳 8歳 8歳	9歳 9歳 9歳	10歳- 10歳- 10歳-	15歳- 15歳- 15歳-	20歳- 20歳- 20歳以上	30歳- 30歳- 30歳-	40歳- 40歳- 40歳-	50歳- 50歳- 50歳-	60歳- 60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ(※1)	年齢1	2.57	-	0.03	0.06	0.10	0.12	0.16	0.03	0.10	0.29	0.09	0.32	0.41	0.16	0.14	0.22	0.17	0.04	0.04	0.04	0.04
RSウイルス感染症	年齢3	0.40	0.12	0.24	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.12	-	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.00	-	-	0.07	0.17	0.17	0.19	0.21	0.17	0.45	0.10	0.07	0.21	0.05	0.14	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎		6.83	0.05	0.69	1.05	0.60	0.71	0.60	0.48	0.33	0.29	0.26	0.26	0.76	0.14	0.62	-	-	-	-	-	
水痘		0.31	-	-	0.05	0.05	0.12	0.02	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病		1.67	0.02	0.29	0.71	0.40	0.14	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑		0.05	-	-	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん		0.52	0.02	0.24	0.24	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ		0.24	-	0.07	0.10	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	0.29	-	-	0.02	0.02	0.02	0.02	0.05	0.05	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-		
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
流行性角結膜炎	0.30	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.10	-	-	-		
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌, 肺炎球菌, インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第18週

年齢階級, 疾病別報告数

平成29年5月1日～平成29年5月7日

データ入手日:平成29年5月10日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	71	-	1	-	1	3	5	4	6	14	2	1	10	6	4	5	4	2	1	1	1
RSウイルス感染症	年齢1	6	1	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	15	-	2	5	1	2	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	70	-	-	1	4	8	6	10	9	6	6	3	10	3	4	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	227	3	23	33	25	27	22	11	15	14	5	6	12	5	26	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	4	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	89	-	14	53	17	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	6	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	10	-	1	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	6	-	-	-	1	1	1	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1.03	-	0.01	-	0.01	0.04	0.07	0.06	0.09	0.20	0.03	0.01	0.14	0.09	0.06	0.07	0.06	0.03	0.01	0.01	0.01
RSウイルス感染症	年齢1	0.14	0.02	0.05	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.36	-	0.05	0.12	0.02	0.05	0.02	0.02	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	1.67	-	-	0.02	0.10	0.19	0.14	0.24	0.21	0.14	0.14	0.07	0.24	0.07	0.10	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	5.40	0.07	0.55	0.79	0.60	0.64	0.52	0.26	0.36	0.33	0.12	0.14	0.29	0.12	0.62	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	0.10	-	-	0.05	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	2.12	-	0.33	1.26	0.40	0.10	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.14	-	0.07	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	0.24	-	0.02	0.12	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.14	-	-	-	0.02	0.02	0.02	-	0.02	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.10	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第18週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成29年5月10日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		240	208	158	155	177	71
RSウイルス感染症		3	4	-	2	17	6
咽頭結膜熱		12	7	7	16	5	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		25	30	39	71	84	70
感染性胃腸炎		250	227	209	327	287	227
水痘		12	9	10	22	13	4
手足口病		21	25	39	83	70	89
伝染性紅斑		4	4	-	-	2	1
突発性発しん		7	11	13	20	22	6
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		2	1	6	18	10	10
流行性耳下腺炎		11	12	14	12	12	6
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		5	3	8	7	3	2
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		592	541	503	733	702	507

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		3.48	3.01	2.29	2.25	2.57	1.03
RSウイルス感染症		0.07	0.10	-	0.05	0.40	0.14
咽頭結膜熱		0.29	0.17	0.17	0.38	0.12	0.36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.60	0.71	0.93	1.69	2.00	1.67
感染性胃腸炎		5.95	5.40	4.98	7.79	6.83	5.40
水痘		0.29	0.21	0.24	0.52	0.31	0.10
手足口病		0.50	0.60	0.93	1.98	1.67	2.12
伝染性紅斑		0.10	0.10	-	-	0.05	0.02
突発性発しん		0.17	0.26	0.31	0.48	0.52	0.14
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.05	0.02	0.14	0.43	0.24	0.24
流行性耳下腺炎		0.26	0.29	0.33	0.29	0.29	0.14
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.50	0.30	0.80	0.70	0.30	0.20
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		12.24	11.17	11.11	16.54	15.29	11.56

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。